② 空港アクセス利便向上事業

【目　的】 釧路圏・札幌圏でのバス、レンタカーの利便性を周知し、ビジネス客、観光客の増加につなげるため、低価格の料金での提供可能性を検討する。
【目　標】 公共交通機関等の利用を促す空港アクセス料金支援
【内　容】 釧路圏～空港連絡バス 440 円支援（釧路市内－釧路空港）
レンタカー料金 2,000 円補助
札幌圏～空港連絡バス 210 円支援（地下鉄栄町駅－丘珠空港）
空港連絡バス 200 円支援（札幌市内－丘珠空港）
【数量等】 バス利用者支援（釧路圏 6,000 人、札幌圏　10,000 人分）
レンタカー利用者支援（3,000 人 ）
【背　景】・ＨＡＣ釧路―丘珠線の空港間の移動時間は約４５分であるが、札幌駅⇔釧路駅間での移動時間とすると、バス等の移動時間を考慮し約３時間となる。これはＪＲでは約４時間であるため、約１時間程度の差となる。
・また、料金については、ＪＲが往復約１７，０００円であるが、飛行機では２万円以上となり、更にバス代金等が上乗せとなる状況である。釧路空港ではレンタカーの利用も非常に多い。
・これらのことから、バス・レンタカーも含めた飛行機の利便性を周知し、低価格料金での提供可能性を検討する。
【確　認】 搭乗予約券、搭乗半券等搭乗が確認できるものを提出した場合、支援額を差し引いた運賃を請求する。レンタカーについても同様。なお、電話予約など、確認できる書類がない場合は、バスの乗車証明などにより、HAC カウンターにおいて相当額を補助する。

平成２６年度の取組

【計画・立案】９月下旬～
- 釧路市、阿寒バス、北海道中央バス、北都交通、ＨＡＣ、北海道等関係機関等協議、調整開始
- 実施の具体的な内容、期間、効果測定手法等の検討

【準備・制作】１０月上旬～
- チケット制作
- PR チラシ、ポスター等制作
- PR イベント出展準備（札幌・雪めぐり回廊 2015、イオンモール札幌苗穂店、イオン釧路店への PR ブース出展）
- 札幌丘珠空港ビルへの事業告知看板掲出準備
- 各種メディアへの事業告知広告掲載準備

【実行】１２月１６日～
- バス・レンタカー助成事業実施
- PR チラシ、ポスター等の配布、設置
- PR イベント出展（札幌・雪めぐり回廊 2015、イオンモール札幌苗穂店、イオン釧路店への PR ブース出展）
- 札幌丘珠空港ビルへの事業告知看板掲出
- 各種メディアへの事業告知広告掲載

平成２７年度の取組
- 前年度の取組を継続（取組期間 5 月 1 日～11 月 30 日）
- 9 月 12、13 日に釧路空港、JR 釧路駅、釧路駅前バスターミナルにおいてアンケート調査を実施

平成２８年度の取組
- 前年度の取組を継続（取組期間 6 月 1 日～10 月 31 日）